

高知県健康診査管理指導協議会 肺がん部会資料 概要説明

1. 胸部検診の実績等について

(1) 平成27年度 胸部検診（市町村検診）実績について（資料1）

- ・市町村が実施するがん検診の受診者数、精検者数、精検結果等について集計。
- ・受診者数（全対象年齢）は、前年より1,504名減少。
- ・検診対象者数は、国の方針で平成27年度分からは、これまで対象者に含めていなかった職域で受診できる人も対象者に含めることとなったため、前年より134,982名増。
- ・分母となる検診対象者数が増えたことから、受診率は7.3ポイント減の14.9%。
- ・精度管理指標である「要精検率」は、1.3%、「精検受診率」は91.4%、「がん発見率」は0.05%、「陽性反応的中度」4.14%で、いずれの値も国の許容値を満たしている。

(2) 平成27年度 県全体のがん検診の実施状況調査結果について（資料2）

- ・資料1の実績数に加え、職場で実施される検診等（以下、職域検診という）を含めた県全体の受診率について集計。
- ・県内の主な医療機関に報告を依頼し、胸部検診は36機関から報告をいただく。
- ・2ページの①～③の表
 - ・職域検診の報告依頼項目は、受診者数・要精検者数・精検受診者数・精検結果の4項目であるが、情報提供可能な範囲での報告でかまわないこととしていることから、4項目全ての報告をいただいた機関と、一部の情報のみ報告をいただいた機関の情報をそのまま合算すると、精度管理状況が比較できないことから、4項目全て報告いただいた21機関分の実績と市町村検診の実績を合算した表①と、2項目（受診者数・要精検者数）の報告をいただいた9機関分に①の表を合算した②の表、受診者数のみ報告いただいた6機関分に②の表を合算した③の表に分けて集計。
- ・2ページ下段の表（40歳以上の集計の年次変化を掲載）
- ・3ページは、2ページの基となったデータを表示。

(3) 平成28年度 各種検診の検診費用徴収額調べについて（資料3）

- ・市町村検診時に住民から徴収する自己負担額について一覧表を作成。
表ページは自己負担額が安い順に並べた表、裏ページは市町村順に並べた表。
- ・胸部検診は、左から2つ目の表。グレーで着色している箇所が、27年度と変更のあった箇所。
大川村は、対象を30歳から20歳に変更。
宿毛市は、医療機関個別検診を開始。

2. 肺がん検診精度管理調査結果について（資料4）

- ・市町村及び医療機関に調査を実施した精度管理状況について結果を集約。

3. 地域がん登録の登録状況について（資料5）

- ・地域がん登録の2012年の全国状況を追加した資料。
- ・高知県の状況は本来2013年の状況を報告する時期ではあるが、全国がん登録システムへデータ移行中であり、正確な統計がまだ出ていないことから、今回は追加していない。